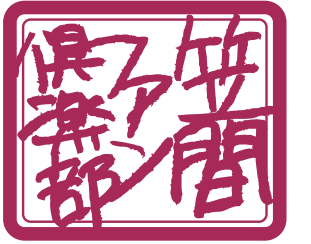


笠間ファン倶楽部通信

2009 夏号

VOL.019

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html



故郷を離れて35年、今想うこと 文・赤津長弘 (株式会社ヒューマンネットワーク・代表取締役)



私は笠間市長免路(常磐高速道/友部SA付近)で、1953年に友部町(当時)役場吏員の父と農業を営む母との間に長男として生をうけました。

当時は現在と比べるとはなはだ山林や畑が多く、子どもに対する危険性が全くない環境であったため、薄暗くなるまで野山で遊びまわるときの自由がありました。酒沼川では釣りができましたし、夏休みは毎日のように水遊びや泳ぎに出かけたものでした。今は止めてしまった友部駅前の大掛かりな七夕祭りや、父親に連れて行かれた穴戸での花火大会は忘れることができません。子どものときの記憶というものは、時代が変わっても褪せることがないのが不思議なところ。したがって、私自身の根底には笠間のDNAがしっかりと刻み込まれていることを実感しています。

そのような故郷を離れることになったのは、大学進学のために上京しなければならなくなった約35年前のことになります。両親が健在だった数年前までは、頻りに帰省することも多く故郷への特別な感情は持っていなかったような気がしています。

ところが、広い屋敷の誰も住んでいない母屋をたまに訪れるたびに、そこに刻まれた家族との思い出や少年の日の長閑だった環境が走馬灯のように蘇ってくることを体感するようになりまして。田んぼや畑や屋敷は長男である自分が守っていかなければならない宿命を疑問に思うこともありましたが、それを違和感なく受け止めることができるように変化してきたようです。

そんなときに、『笠間市賀詞交歓会』の案内が届きました。県外で頑張っている笠間市にゆかりの深い方々を招待するという趣旨のメンバーのひとりに加わることができたのです。両親もつい50歳を過ぎて郷愁に浸りそうなタイミングで、そのような予測もしないことが起きるとは神様のいたずらも捨てたものではありません。その会で招待者お二方と意気投合した結果、『笠間ファン倶楽部』の紹介をうけて入会することになりました。当倶楽部の存在さえも知らなかった自分の意識

に対して、地元出身者として恥ずかしさを覚えたりもしました。

自分の会社のネーミングをヒューマンネットワークとしていますが、人のつながりとはやはり人生を豊かにしてくれることなんだと確信を持つことができました。その時のお二人を中心に笠間ファン倶楽部『自称・東京支部』を6名にて構成しています。上野の杜『韻松亭』での決起集会には、平日にもかかわらず、笠間市役所の職員の方も上京して頂きました。東京支部の6名は、笠間出身者が3名と他県出身者が3名(内女性2名)で結束しています。すばらしいことは、他県出身の方が『つつじまつり』『陶炎祭(ひまつり)』などへ積極的に出向いて笠間を満喫していることで、ファン倶楽部の会員らしさがあるということです。そんな方々に刺激を受けながら、笠間の良さを再発見していきたいと考えられるようになった今日この頃です。

今後については、東京支部のメンバーを増やすことに尽力していきたいと思えます。また、10年後ぐらいに笠間に戻った際には、子どものときお世話になった故郷のために全精力を傾けて恩返しができるようになることを、私自身の集大成としたいと思うようになりました。

笠間のいな吉 *笠間のいなり寿司推進キャラクター*

笠間稲荷寿司推進会議では笠間稲荷神社にちなみ、「いなり寿司」によるまちおこしを行っています。ご覧のイラストは笠間のいなり寿司推進キャラクターとして活躍中の「いなりのいな吉」ですが、改めてプロフィールを紹介させていただきます。いなり寿司共々、可愛がってくださいね!

Character Data

名前: 笠間のいな吉
住所: 笠間稲荷神社付近
生年月日: 平成20年11月23日
好きなもの: いなり寿司、地酒、笠間焼、お祭り
職業: いなり寿司屋の看板きつね
特技: いなり寿司のレシピの研究
みんなを笑顔にするおまじない



笠間ファン倶楽部 *会員募集中*

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の目)が多い笠間人(内の目)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。笠間人も交流人も、互いに心の豊かさを感ぜられるような場にしていきたいと思っています。なお、会費は無料ですので、ぜひ皆さんお申し込み下さい。

●会員特典/レンタサイクル1日料金を半額(800→400円)、スカイロッジ宿泊料金を20%割引(土曜、祝前日、7/21~8/31の期間は除く)、本誌の発送(年4回)ほか多数!

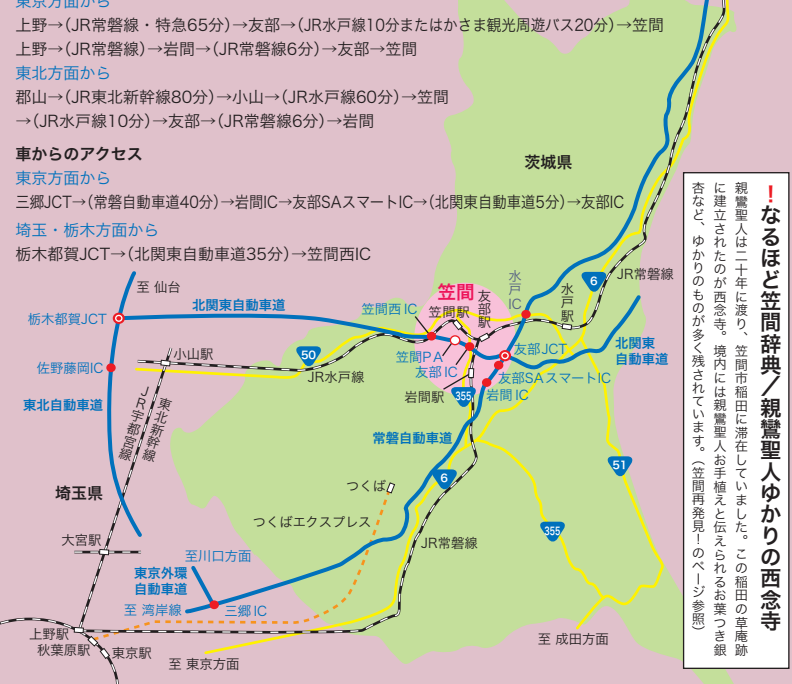
●申込み/住所、氏名、メールアドレス、生年月日、笠間市への応援文等をご記入の上、はがき・FAX・メールのいずれかで下記へ。

申込み先/笠間市産業経済部 商工観光課

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.lg.jp

おねがい
メールの際は、タイトルに「笠間ファン」と記載してください。

電車からのアクセス 笠間 アクセスマップ



笠間市基本データ 人口: 79,958人 (2009年5月現在)
面積: 240.25km² 駅の数: 6駅 高速道路ICの数: 4箇所

この機関誌は、再生紙、大豆油インクを使用しています。 R100 PRINTED WITH SOY INK



Kasama

笠間再発見! 親鸞聖人ゆかりの西念寺

笠間昔話 メイド・イン・笠間で行こう! NEW みんなの笠間体験記
作詞家・高野公男先生 県内有数の梅の産地をPR 里山でたけのご狩り体験
春のイベント情報 観光客が選ぶおすすめショップ FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団! ほか

表紙の写真(左側)西念寺の山門、(右側上より)笠間のホテル、笠間ファン倶楽部事業「たけのご狩り体験&お菓子づくり体験」参加者の皆さん、十六夜まつり

昭和の歌謡史に偉大な足跡 作詞家・高野公男先生

「別れの一本杉」や「男の友情」などで知られる作詞家・高野公男は、笠間市大郷戸で生まれました。これらの歌の作曲者であり、親友でもあった船村徹先生とのエピソードを絡め、夭折した天才作詞家の生涯を紹介します。



笠間芸術の森公園内には「絆の譜」と「別れの一本杉」の2つの石碑が並んでいます。



笠間市大郷戸に建てられた「別れの一本杉」の石碑。親友であった船村徹先生の力強いメッセージが刻まれています。



在りし頃の髙野公男。

ふるさとの詩人 髙野公男先生 生誕80周年記念
船村 徹 演歌巡礼ディナーショー
日時：9/9 (水) 受付16:30～
料金：18,000円 (全席指定)
後援：笠間市、桜川市、社団法人 笠間観光協会
場所：パークスガーデンプレイス (笠間市旭町305)
問合せ/チケット受付：tel 0296-78-1122
http://www.pax-garden.jp

親友・船村徹氏と共に「別れの一本杉」など数々のヒット曲

笠間にはかつて、昭和の歌謡史に偉大な足跡を残した作詞家がいまいました。その名は、高野公男 (本名・吉郎)。彼は昭和5年、笠間市大郷戸に生まれました。10代で東京に上京し、数々の仕事をしながら、作詞の勉強に打ち込みました。大学在学中に、故郷に近い栃木県塩谷市の作曲家、船村徹先生との運命の出会いがあり、以後26歳の若さで亡くなるまで、生涯の友としてコンビを組みました。おりしも戦後の困難な時代。二人とも大変な苦勞を味わいますが、そこから新しい歌謡曲を生み出すのです。昭和30年に「泣けた、泣けた、こらえきれずに泣けたっけ…」で有名な春日八郎の「別れの一本杉」が大ヒットし、作家としての地位を不動のものにしました。しかし、間もなく彼は、肺結核という病に侵され、翌31年9月8日、26歳の若さで帰らぬ人となってしまいました。病

院の彼の枕元には、親友、船村徹に残したメモがありました。「ゆうべも君の夢みたよ、なんの変わりも…」後年の名曲、青木光一の「男の友情」です。苦節を共にした親友への最後のメッセージでした。船村徹先生は片時も高野公男を忘れることなく生き、現在も精力的に作曲家活動を続けています。その心の奥には、高野公男への鎮魂の思いがあるのだと思います。毎年、命日の9月8日には、地元大郷戸で供養が行われ、船村先生も必ず出席しています。

なお、今年は高野公男・生誕80周年の年。9月9日には、笠間市内で「船村徹 演歌巡礼ディナーショー」が開催されます。この機会に笠間生まれの偉大な作詞家の魂に触れてみてはいかがでしょうか。また、市内各所に建てられた石碑等で、その功績を知る事ができます。ぜひ一度、ご覧ください。

夏のイベント情報

【2009年7月～9月】に開催される、イベント情報を掲載しています。

笠間日動美術館

ひみつ基地 木津文哉の不思議な時間
6/20(土)～8/23(日)9:30～17:00(受付は16:30まで)
休/月曜(祝日の場合は翌日)
料/大人700円、大高生500円、中小生400円、65歳以上600円
【家族でGOGO!親子割】
夏休み期間中は親子割を実施します。
7/18(土)～8/23(日)大人1名+中学・小学生=900円
問/tel 0296-72-2160
www.nichido-garo.co.jp/museum/

笠間稲荷神社

車の茅の輪くぐり
6/28(日) 10:00～15:00
場/笠間稲荷神社境内
料/1,000円～(御はらい料)
夏越しの大祓式～茅の輪くぐり～
6/30(火) 16:30～
場/笠間稲荷神社境内
献灯祭
8/2(日) 17:00～
場/笠間稲荷神社拝殿・境内
問/笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
www.kasama.jp/

常陸国 出雲大社

夏越大祓祭 6/28(日) 14:00～
ガラスフェア(出雲館) 8/9(日)～8/16(日)
みたままつり 8/15(土) 18:00～
秋季御魂殿大祭 9/23(水・祝) 11:00～
問/tel 0296-74-3000
www.izumotaisha.or.jp/

茨城県陶芸美術館

第20回 日本陶芸展
7/11(土)～9/6(日)9:30～17:00(受付は16:30まで)
料/一般700円、大高生500円、小中生250円
休/月曜(祝日の場合は翌日)
問/tel 0296-70-0011
www.tougei.museum.ibk.ed.jp/



特別賞・茨城県陶芸美術館賞
「吹泥金紅線文彩八角器」(第1部)
清水一 (2009)

笠間工芸の丘

使い方は抽象的II 7/8(水)～7/20(月・祝)
食卓の情景IX 7/8(水)～8/2(日)
木工と白い器(粉引)の二人展 7/23(木)～8/2(日)
迫二郎・杉山洋二ガラス展 8/5(水)～8/16(日)
一杯のカップから始めよう 8/19(水)～8/30(日)
坂場圭十・澤田勇人二人展 8/19(水)～8/30(日)
ランディ・E・ウーヅィと松田和美展 9/2(水)～9/13(日)
古川欽也・雅子 作陶展 9/9(水)～9/21(月・祝)
とうてつふもく展 陶鉄布木展 9/16(水)～10/4(日)
河野章 作陶展 9/22(火・祝)～10/4(日)
問/tel 0296-70-1313
www.kasama-crafthills.co.jp

平神社 祇園祭(花火大会)

7/25(土)・7/26(日)
花火大会は7/25(土)20:00～(雨天順延)
昔ながらの當家制度を受継ぐ祭。上町、中町、下町、橋爪の四町で神輿を担ぎ、各町内をもみ歩きます。当主は神輿が當家に来るまでの間、四方竹の中にもこもり、神輿渡御中は、話すことを禁じられます。また、1年間、キュウリと川魚を口にしてはいけません。場/平町、橋爪地区
問/tel 0296-77-1231(大内)

八雲神社 夏季例祭

7/18(土)・7/19(日)
勇ましい掛け声とともに関係町内の神輿が渡御。場/友部駅前周辺
問/八雲神社夏季例祭実行委員会

キッズ&アニマルズ

7/18(土)～8/31(月)
笠間日動美術館や笠間稲荷神社、笠間芸術の森公園などを巡る動物探しのスタンプラリーを行います。参加賞・景品をご用意しています。問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

アマチュア陶芸大賞かさま2009

受付/7/22(水)～7/27(月)
展示/8/22(土)14:00～9/6(日)17:00 入場無料
資格/アマチュア及びセミプロの陶芸家
テーマ/「花のうつわ」「食のうつわ」「ビールのうつわ」
賞/アマチュア陶芸大賞:電気窯50万円相当、他
場/茨城県陶芸美術館 2F県民ギャラリー
休/月曜(祝日の場合は翌日)
問/笠間工芸の丘内アマチュア陶芸展事務局
tel 0296-70-1313
www.kasama-crafthills.co.jp

八坂神社の祇園祭

8/1(土)～8/3(日)
八坂神社の神輿や子ども神輿が、市内を練り歩きます。日が落ちてからは八坂神社の神輿のほか、大人神輿が練り出し、祭の夜を彩ります。場/笠間稲荷神社門前通りほか
問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

LOVE BOWL peace of art project 2009

～陶芸家たちによるクレイART交流展～
8/1(土)～8/3(日)
LOVE BOWLは、ものづくりの立場から、世界の飢饉に苦しむ子供達に希望を届ける支援を目的とした交流展。市内の販売店・ギャラリー・カフェなどでの「LOVE BOWLスタンプラリーキャンペーン」や笠間工芸の丘での「LOVE BOWL 陶芸家たちによるクレイART交流展」・絵付けワークショップ～大切な人への贈り物～「ラブボールに描こう」を実施します。問/090-5325-4619(湯川) shimacraft@bell.ocn.ne.jp

第9回 全国子ども陶芸展 in かさま

8/6(木)～8/18(火) 9:30～17:00
休/月曜(祝日の場合は翌日)
場/茨城県陶芸美術館 県民ギャラリー
問/茨城新聞社企画事業部 tel 029-221-3155

十六夜まつり

8/13(木)・8/14(金) 18:00～21:00
笠間芸術の森公園にほど近い、陶の小径(とうのこみち)では、地元の陶芸家や窯元などが制作した約600本の陶の筒灯りが歩道に並べられ、幻想的な夏の夜を演出します。場/陶の小径
問/やまさき陶苑 tel 0296-72-6865
www.yamasaki.e-kasama.jp

笠間のまつり

8/16(日) 灯籠流し 18:00～21:00
8/22(土) ねぶた&神輿 18:00～21:30
笠間の夏を彩る恒例のお祭りです。8/16には「灯籠流し」、8/22には「光のオブジェ(ねぶた&神輿パレード)」が行われます。市民手作りのねぶたや、「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声で知られる跳ね人による盛り上がりは圧巻です。場/笠間稲荷神社周辺
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101
社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
www.intio.or.jp/kasama

岩間夏まつり

8/30(日) 18:00～20:00(予定)
幌獅子・山車・神輿・子ども手作り神輿・ちりから踊りなどが、岩間駅前通りを練り歩きながら競演。場/岩間駅前
問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

ふるさとの詩人 髙野公男先生 生誕80周年記念

船村 徹 演歌巡礼ディナーショー
9/9(水) 受付16:30～、お食事17:00～、開演18:30～
料/18,000円(全席指定)
場/パークスガーデンプレイス
問/0296-78-1122 http://www.pax-garden.jp

ピアマグ展

9/19(土)～9/23(水・祝)
場/のぼり窯広場
問/奥田製陶所 tel 0296-72-0717

センチュリーラン笠間2009

9/6(日) ※雨天決行
笠間を出発し、筑波山を1周する、本格的なサイクリングのイベントです。場/笠間芸術の森公園
問/茨城県サイクリング協会
tel 029-282-0039 http://www.7a.biglobe.ne.jp/ica/
※日時等の変更の可能性あり。電話・ネット等で確認。

北山公園・キャンプ場

使用料が無料のキャンプ場とバーベキュー場があります。鉄板なども無料でレンタル出来ます。料/無料(キャンプ場の使用、鉄板レンタル、ほか)
問/北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911

スカイロッジ・バーベキュー広場

愛宕山頂近くにあるスカイロッジのバーベキュー広場が、宿泊しなくても使用可能。営/10:00～14:00(スカイロッジ宿泊者は21:30まで)
料/1セット2,550円
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622



本堂左側の巨木が親鸞聖人のお手植えと伝えられる「お葉つき銀杏」。葉先に実が付く世界的珍種です。

笠間再発見!
VOL.019



お葉つき銀杏はこんな感じ。全部がお葉つきになるわけでは
ないので、見つけるのはなかなか大変ということです。

親鸞聖人ゆかりの西念寺

笠間市の稲田は浄土真宗の宗祖、親鸞聖人が20年間在住した宗門の聖地です。
その草庵があったと伝えられる西念寺には、聖人ゆかりのものが多く残されています。



親鸞聖人ご頂骨堂
(六角堂)。

2011年は親鸞聖人750回忌

京都へ戻った親鸞聖人が没したのは、弘長2年
(1262年)11月28日のこと。聖人90歳の時で
した。2011年(平成23年)は750回忌にあたる
ため、浄土真宗の各お寺では様々な行事が計画さ
れており、西念寺でもたくさんの法要行事が行わ
れる予定です。笠間ファン倶楽部通信では、随時
その予定をお知らせしていきますので楽しみに!



楽しく仏法が学べる「夏休み小学生心の研修会」などを開催

浄土真宗の宗祖、親鸞聖人が20年間在
住し、「教行信証(きょうぎょうしんしょう)」
を製作した地とされる笠間市稲田。かつて
の草庵があった西念寺の境内には、聖人が
葉に実を包んで蒔いたところ、葉先に実が
なる不思議な銀杏に育ったと伝えられる「お
葉つき銀杏」や、聖人を法敵としていた山
伏・辨円(べんねん)が、その尊顔に打た
れて弟子になった場所とされる「辨円懺悔

の桜」、聖人が妻子を残して稲田を後にし
た際、名残惜しく佇んだ「見返りの橋」な
ど、ゆかりのものが多く残されています。
境内はしっかりと落ち着いた雰囲気心が
安まります。親鸞聖人の御心と出遇える機
会がきっとあることでしょう。ほかに、毎
回好評の「夏期親鸞講座」や、肝試しや花
火等もあって楽しく仏法が学べる「夏休
み小学生心の研修会」なども開催されます。

夏休み小学生 心の研修会
日時：未定(8月中の2日間)
対象：小学3~6年生
募集定員：15名
参加費：6,000円(一泊三食)



第14回 夏期親鸞講座
日時：7月25日(土)・26日(日)
講師：筑波大学大学院教授
伊藤 益(すすむ)先生
参加費：10,000円(一泊の場合)

西念寺/茨城県笠間市稲田469 tel 0296-74-2042

みんなの 笠間体験記

その1 里山でたけのこ狩り体験



いっぱい
採れました!
重いッス。

右から山内純さん、梅崎晴子さん、山内規恵さん。山内さんご夫婦とお友だちの梅崎さんの3人で東京から参加していただきました。山内さんご夫婦は笠間は3回目、陶芸をたしなんでいることから、笠間焼のお店を色々見て歩くのを楽しみにしているそうです。今年の陶炎祭(ひまつり)は二泊でじっくりと楽しみます。たけのこ狩りは難しかったそうです。



お昼ごはんも
おいしかったです。

東京と神奈川から親子で参加してくれた林孝夫さんと林久美子さん。久美子さんの娘さんは笠間ファン倶楽部の会員です。家に帰ってたけのこを食べるのが楽しみ!



大物です!

ご主人の諸井一美さんと、妻のマサ子さん。ご夫婦で埼玉県志木市から参加していただきました。イベントがある度に参加してくれていて、笠間との付き合いはもう3年ほど。



うりゃーッ!



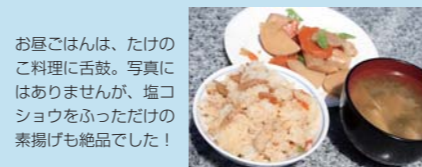
たけのこ採れたよ。



交代でお餅つき。なか
なかの力作。そして
タイミングが大事です。



お菓子づくり
は共同作業で
行いました。
おいしい草もちが
出来上がり
ましたよ。



お昼ごはんは、たけの
こ料理に舌鼓。写真に
はありませんが、塩こ
しょうをふっただけの
素揚げも絶品でした!



笠間の里山でたけのこ狩りを満喫! 草もち作りも体験しました。

GW直前の4月26日(日)、笠間ファン
倶楽部会員向けの体験ツアー「たけのこ狩
り体験&お菓子づくり体験」が開催されま
した。開始直前に雨が降り出しましたが、
たけのこ狩りが始まると天候は好転。参加
した皆さんの行いの良さが表れた結果とな
りました(笑)。笠間の自然が好き!という
方が大勢いらっしゃる中、里山で行われた
「たけのこ狩り体験」は、ちょっとだけ顔

を出すたけのこを見つけるのが難しかった
り、慣れない道具を使いこなすのに苦労さ
れた方も多かったようです。豊かな笠間の
自然と、地元の人たちの協力があり、結果
は大満足。その後は笠間クラインガルテン
に場所を移し、お昼ごはんを食べてから地
元食材を使った草もちなどの和菓子づくり
を体験。笠間の素晴らしいさを満喫する1日
となりました。

Made in KASAMA

メイド・イン・笠間で行こう!



集荷直前の青梅。



JA茨城中央 梅部会副会長の生駒謙次さん。お世話になりました。

加工製品作りにも積極的に取り組んでいます。



【その17】JA茨城中央 梅部会/副会長 生駒謙次さんに聞く 県内有数の梅の産地をPR、観梅ができる施設の整備も

自然に恵まれた笠間には、たくさんの誇れる農産物があります。その中のひとつに梅があり県内有数の生産量を誇っています。JA茨城中央に梅部会があり、笠間市上郷（旧岩間）にお住まいの梅部会副会長・生駒謙次さんに活動内容などをお聞きました。

梅部会は、一部城下町も含め80名弱の会員で構成されています。

- ・全地区の共同選果体制の充実と直販体制の確立
- ・農業の適正使用で消費者からの信頼アップ

このふたつを基本目的に活動をしています。特に今年は、生産者の協力による梅の庭先販売やオーナー制による収穫体験、梅干しづくりなど、生産者と消費者の交流事業を予定しています。また、部会の皆さんのレベルアップをはかるため、夏に講習会を実施したり、梅の生産や商品化など全国的にも有名な小田原方面への先進地視察などを行っています。

6月上旬には、梅酒用に青梅の集荷がありますが、梅干など一次加工や、酒蔵とタイアップして

梅焼酎を製造するなどの計画もあるそうです。生産、製造だけではなく、梅の里づくりとして、笠間の観光事業の中に組み込めるように、梅フェスタのPRや水戸の偕楽園のように、観梅ができる施設の整備も関係者の皆さんと協議をしながら計画中とのことでした。

梅の産地として、新しい梅製品の開発や、観光と結びついた事業など、いよいよ動きだそうとしている梅部会に大きな期待と希望を抱きました。

FAN FAN KASAMA

笠間好き集まれ! ファン! ファン! カサマ ※本誌に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

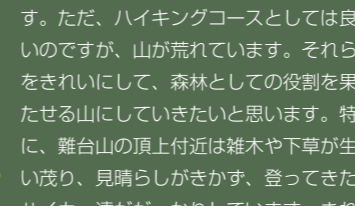


間 ファンファンインタビュー
tadao ueda 植田 忠男さん
ふるさと案内人

昭和12年12月、ひたちなか市生まれの72歳。仕事で東京に20年。その後、工場移転で旧岩間町に来て35年になる。現在は妻と息子との三人暮らし。趣味は山登り、ゴルフ、植物観察。笠間市選挙管理委員会の委員を務めるほか、茨城森林クラブ、あたご四季の会等でボランティア活動を行う。

自然に親しみ、健康的な活動を

森林活動ガイドやCONEリーダーの資格を取り、ハイキングの案内をしたところを、ふるさと案内人に誘われて3年目になります。地元の愛宕山を中心とした活動が主力です。笠間の魅力は自然がいっぱいあるところ。特に、樹木が好きですが、終戦の頃のひもじい思い出があるので、山野の食べ物に興味があります。去年「野草を食べよう」という企画があり、講師をしました。参加者の皆さんと、スカイロッジで野草の天ぷらを揚げて食べたのは楽しかったです。また、山の掃除で取れたツルでカゴを作ったり、竹炭を作ったりして再利用しています。年に一回は大きな山に行くので、そのトレーニングも兼ねて、愛宕山から難台山へよく行きます。この辺は暖かい地方、寒い地方の植物が混合して両生しています。



Tomoko Aizawa 會澤 智子さん (写真右)
かさま観光大使
28歳 血液型:A型 ひたちなか市

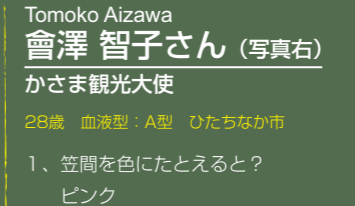
す。ただ、ハイキングコースとしては良いのですが、山が荒れています。それらをきれいにし、森林としての役割を果たせる山にしていきたいと思っています。特に、難台山の頂上付近は雑木や下草が生い茂り、見晴らしがきかず、登ってきたハイカー達がかかりしています。きれいに下草や枝打ちをして見晴らしがきくようにしていきたいです。そのためにも若い人達にどんどん仲間に入ってもらい、後に続いて欲しいものです。そうして自然に親しんで、健康的な活動を共にしていきたいです。

人 ファンファン ピープル (かさま観光大使)



Asumi Suzuki 鈴木 亜澄さん (写真左)
かさま観光大使
21歳 血液型:B型 笠間市 (旧友部)

1、笠間を色にとえとると? ピンク
2、笠間でのオススメデートコース? 笠間芸術の森公園
3、笠間の一番の自慢は? 四季を通じているんなお花が楽しめること
4、笠間に不足しているもの? 若い世代の人たち
5、将来の夢は? いつまでも輝いている女性になる
6、観光大使としての抱負は? 皆様に愛される親しみのある大使
7、好きなタレントは? 広末涼子さん
8、休みの日はなにをしている? 美味しいものを探してあちこちにドライブしています



Asumi Suzuki 鈴木 亜澄さん (写真左)
かさま観光大使
21歳 血液型:B型 笠間市 (旧友部)

1、笠間を色にとえとると? ピンク
2、笠間でのオススメデートコース? 北山公園でお散歩

3、笠間の一番の自慢は? 自然
4、観光大使としての抱負? 県内の人にも県外の人にもたくさんの方に笠間の魅力を知ってもらえるように、元気にPRしたいです
5、好きなタレントは? 戸田恵梨香さん、北川景子さん
6、休みの日は何をしています? ひとり映画が散歩

声 ファンファン ボイス

~会員の皆様の声、いただきました~

- クラインガルテンの住人です。将来も笠間と繋がっていきたくて、それを受け入れるシステムがありません。検討してほしいです。(千葉県/男性)
- 陶芸の町としての笠間は、古い歴史があります。ややもすると隣の益子に人気をもっていかれそうです。町の町としての活性化をどんどん進めて欲しいと思います。(千葉県/男性)
- 笠間には年2回以上は行きます。ベットと泊まれる場所、食事が出るところがもっとあればいいのにと、いつも思います。(茨城県/女性)

観光推進マネージャー 小沢に訊け! 第4回

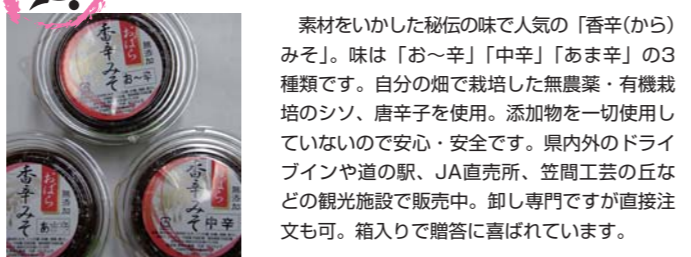
小沢 繁...茨城県初の観光推進マネージャー。大手旅行代理店より笠間市に転出中。

「旅行商品 (観光周遊プラン) が15プラン出来ました」

Q: 旅行商品 (観光周遊プラン) はどうなりましたか?
小沢: 15プランが出来ました。
Q: えっ! 15プラン? 確か初めは5つでスタートするって言ってましたよ?
小沢: 笠間焼、社寺、運輸、宿泊、石材業、酒蔵、観光関係者に会って、商品造成の話をしていく中で皆さん本当に熱心に考えてくれ、新しいアイデア、心に留めていたアイデアを出してくれました。何より、こういったことをやりたい人たちが居たことは幸いでした。その結果15プランになりました。
Q: プランの特徴はどういうところですか?
小沢: 「笠間だからできる」に拘っています。例えば、陶芸体験でも、これまでのように用意された粘土を使うのではなく、笠間の土を使い粘土自体を作るところから行ったり、ユニバーサルデザインをテーマにした陶芸などを企画しています。他には無い、今まで無かった体験プランを入れました。また、笠間は御影石の産地で石材産業があり、材質のすばらしさとともに海外でも高く評価されている加工技術があります。この加工技術にも観光資源として高い可能性があり、そこにスポットをあてた企画も行っています。そして、各プラン共に、プランの中心人物(コーディネーター役)を設定し、お客様が体験プランと共に、人と人との交流を楽しめる企画にしています。
Q: これらの笠間周遊プランの旅行代金はいくらくらいですか?
小沢: 拝観料、体験費用や昼食、周遊する交通費が入って一人3,000円~9,000円くらいです。
Q: 笠間周遊プランの申込方法を教えてください?
小沢: 販売開始時期を7月中で進めています。笠間観光協会のHPにプランが掲載されます。それを見て企画旅行会社に予約して頂きます。
Q: 分かりました。商品発表を楽しみにしています。

観光客が選ぶおすすめショップ

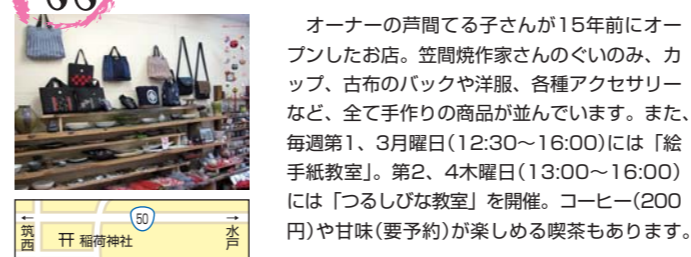
安心・安全の手作り香辛(から)みそ



素材をいかにした秘伝の味で人気の「香辛(から)みそ」。味は「お~辛」「中辛」「あま辛」の3種類です。自分の畑で栽培した無農薬・有機栽培のシソ、唐辛子を使用。添加物を一切使用していないので安心・安全です。県内外のドライブインや道の駅、JA直売所、笠間工芸の丘などの観光施設で販売中。卸し専門ですが直接注文も可。箱入りで贈答に喜ばれています。

パンにつけるとおいしい!と、料理研究家の岸朝子さんもその味を高く評価。
おばら食品
住/笠間市小原421-1
問/0296-77-5957
営/9:00~17:00
休/不定休

陶器・古布・喫茶の楽しいお店



オーナーの声聞てる子さんが15年前にオープンしたお店。笠間焼作家さんのぐいのみ、カップ、古布のバックや洋服、各種アクセサリなど、全て手作りの商品が並んでいます。また、毎週第1、3月曜日(12:30~16:00)には「絵手紙教室」。第2、4木曜日(13:00~16:00)には「つるしびな教室」を開催。コーヒー(200円)や甘味(要予約)が楽しめる喫茶もあります。

アトリエよもぎ
住/笠間市笠間1971
問/0296-72-9891
営/11:00~18:00
休/月曜日 駐車場完備

移動だって味とハートは負けない!



たこ焼き「タコキュー・蛸焼焼き」と、クレープの「バリクレ・アピイ」。専門店の味を移動販売でお届け中です。蛸焼焼きは小麦粉を天然だして溶きフワッと仕上げます。同じ場所で5年目の出店実績がある人気店です。クレープは高温の鉄板で目一杯生地を広げるため外側バリバリ。ケセの無い生クリームであっさり仕上げられています。なお、タコキューのブログには、お客さんとの心あたたまるエピソードがいっぱい書かれています。ぜひご覧あれ!
たこ焼き クレープ
タコキュー&アピイ (有)オネステージ
住/笠間市下郷4038-9
問/0299-45-0451
営/下記ブログより要確認
http://blog.tako-q.jp/
※タコキューで検索できます。